

水稻栽培及び標準防除こよみ（ヒノヒカリ用）

月旬	5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
生育と作業	塩種播 水子消 選毒種			元代 か 肥	田 植	活 着			有効分げつ期	有効分げつ期	幼穂形成期	穂ばらみ期	出穂期	穂揃期	結実期			成刈 熟取
水管理				活着のため必要			浅水 有効莖確保			浅水 穂こしらえ必要			開花受粉のため最も必要 登熟のため必要			間断灌水 落水		
対象病害虫	塩種播 水子消 選毒種	イネシソガレセンチュウ ごまか苗病 いもち病 ばかなえ病 ごまはがれ病	苗立も 枯病	いもち病 もみ枯細菌病による 苗腐敗	田植当日 イネミズゾウムシ イネトビウモシ イネカメムシ	（ジャンボタニシ） スクミリンゴガイ	イネミズゾウムシ ウカ類 ヨコバイ コブノメイガ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ	いもち病 イネトビウモシ イネカメムシ
防除薬剤と使い方	基幹防除	24時間浸漬 ①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	③オリゼメートオンコル粒剤 50g/箱 [散布後必ず払い落とす。 葉がぬれている時又は 雨の日は散水する。]	④トレボン粒剤 3kg/10a 収穫21日前まで	⑤パダンバッサ粒剤 4kg/10a 又は 【いもち病同時防除】 ⑥パダンバッサオリゼメート粒剤 3~4kg/10a 収穫30日前	⑦ゴウケツモンスター粒剤 3kg/10a 出穂14日前~10日前 (収穫45日前まで) ⑧コラトフトレボン粒剤 3~4kg/10a 出穂5日前 (いもち病・ニカメイチュウ・ヨコバイ・ウンカ)	⑨ブラシソフロアブル 1,000倍 収穫7日前 (いもち病)	⑩トレボン乳剤 1,000倍 収穫21日前 (ニカメイチュウ・ウンカ・ヨコバイ・コブノメイガ)	⑪タチガレエースM液剤 1,000倍 1箱に500ccずつかん注	⑫カスミン液剤 1,000倍	⑬スクミンベイト3 2~4kg/10a (田植後2週間を重点防除)	⑭スタークル粒剤 3kg/10a 収穫7日前まで	⑮バッサ乳剤 1,000倍~2,000倍 (収穫7日前まで)	⑯ツインターポフェルテラ箱粒剤 50g/箱 ⑰Dr.オリゼプリンス粒剤10 50g/箱 ⑱ルーチンエキスパート箱粒剤 50g/箱 (ルーチンエキスパートは紋枯病にも有効) ⑲オーベストオリゼ10箱粒剤 50g/箱	⑲オーベストオリゼ10箱粒剤 50g/箱	※病害虫の発生状況により 粉剤を希望される方は、 宮農経済センターへご相談下さい。		
	補完防除(発生時使用薬剤)																	
	省力型防除	24時間浸漬 ①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍	①テクリードC フロアブル200倍 ②スミチオン乳剤 1,000倍

 <p>① テクリードCフロアブル 200倍希釈</p>	 <p>② スミチオン乳剤 1,000倍希釈</p>	 <p>③ オリゼメートオンコル粒剤 50g/箱 特別重点 JAならけん おすすめ</p>	 <p>④ トレボン粒剤 3kg/10a</p>	 <p>⑤ パダンバッサ粒剤 4kg/10a</p>	 <p>⑥ パダンバッサオリゼメート粒剤 3~4kg/10a</p>	 <p>⑦ ゴウケツモンスター粒剤 3kg/10a</p>	 <p>⑧ コラトフトレボン粒剤 3~4kg/10a</p>	 <p>⑨ ブラシソフロアブル 1,000倍希釈</p>
 <p>⑩ トレボン乳剤 1,000倍希釈</p>	 <p>⑪ タチガレエースM液剤 1,000倍希釈</p>	 <p>⑫ カスミン液剤 1,000倍希釈</p>	 <p>⑬ スクミンベイト3 2~4kg/10a</p>	 <p>⑭ スタークル粒剤 3kg/10a</p>	 <p>⑮ バッサ乳剤 1,000~2,000倍希釈</p>	 <p>⑯ ツインターポフェルテラ箱粒剤 50g/箱 特別重点 JAならけん おすすめ</p>	 <p>⑰ Dr.オリゼプリンス粒剤10 50g/箱</p>	 <p>⑱ ルーチンエキスパート箱粒剤 50g/箱</p>

※上記、水稻栽培防除こよみは標準の防除こよみであり、用途(必要)に応じて使用ください

★当該掲載の薬剤使用期間は、奈良県の推奨期間です。登録上の期間は、薬剤ラベルを参照願います。

水稻栽培標準防除こよみ
(ヒノヒカリ用)